デイケアセンター悠遊～四季折々～

フォローアップセミナー

9月20日(土)SMAP初の「フォローアップセミナー」及び第2回目の「卒業生交流会」が開催され8名の卒業生が参加した。セミナーでは卒業生からの現況報告があり、再休職しないための心構えなどの意見交換がなされた。午後からは現メンバーとの交流会が行われ、昼食には再び山内部長らスタッフお手製のスペシャルランチが振舞われた。参加者からは「味が薄い」「量が多すぎ」などの声がきかれた。「言うべきときははっきり言う」ためのトレーニングも兼ねていたようだ。

「出されたものは残さず食べます」
無理しないでください

水谷先生とカードゲーム

今デイケアではカードゲームが静かなブーム。火付け役は将棋三段(自称)、麻雀歴38年、世界中のゲームに精通する水谷崇先生。月に一度スタッフを招集し新たなゲームの普及に余念が無い。「私の紹介するゲームは人の心を読む楽しさがあります。ゲームを通じてそうした力を養えると いい。」と話し、さらには「今後は自らゲームを創作し一山あてたい。」と並々ならぬ情熱、あるいは誇大妄想様の発言も。今月は24日開催予定。

私の生き様が「人生ゲーム」です

◆みかルんショー追加公演決定！

夏祭りの成功に味をしめ、11月9日(日)養南病院おいでんさい祭りにおいて『親衛隊with軽音部&ぼりゅ～み～ず』の追加公演が決定。悪乗りはとどまるところを知らない。

まっててね～

私の自慢

西病棟、長尾英弘さん(43)の数ある名品の中で本人もお気に入りだという佐渡の名竹刀師(ちくとうし)から買い付けた竹刀を紹介する。通常の竹刀と比較し重量が100gも重く、主に稽古に使用。試合で通常の竹刀に持ち替えることで、驚異的な速度での攻撃が可能となる。昇段試験へ向けて日々鍛錬中！

病棟では見せない凛々しい表情の長尾さん

羅笑門

今月は相談室所属の菅沼裕貴さん。寝ているのか？起きているのか？分かりませんがとにかくインタビューを試みようと。

A あの～、ぼく～、ホントに何にもないんですよ～いいんですかね～？

Q 基本的にこのコーナーは事実1割、創作9割なので問題ありません。

A ハア～(ため息後机に伏せる)

Q じゃあ行きますが、最近どう？(寝てるのか？)

A そんな大雑把な…えっと…ぼくは好きな事も、嫌いな事もないので、“これ”っていうものがないんです(汗)みかルんはそれなりに大事なんで、投票お願いします～。

Q そんな事、創作コーナー羅笑門には関係ありません。さて最後に抱負をどうぞ！(爪痕を残せ！)

A 適度にがんばります。(ザ・淡白)

Q 体脂肪率3%のコメントでした～。って残す気がそもそも無い！もう！！指銃！(しがん)

リハビリの小窓

「わんとくらぶ」

アニマルセラピーの要素を取り入れたこのプログラム、月に一度3匹のワンちゃんが来院し、つぶらな瞳で無償の愛を与えてくれる。NPO法人わんとほーむ代表向(むかい)氏が「犬だからこそ促せる人の自発性や感情表現がある。」と話すように普段見られない患者さんたちの笑顔がそこにはあった。一方、それ以上にスタッフのテンションが上がりすぎることが現在問題視されている。

よく訓練された犬たち。「関谷家や宮原家の犬では無理だワン」

◆勉強会③

9月1日(月)、宮嶋佳苗医長による産業医研修会の報告があり休職者や、企業の復職支援の現状についての報告がなされた。宮嶋医師はこの中でメンタルヘルス不調者の復職支援はますます重要になっており、業務遂行能力の回復がカギとなっている。今後ますますリワークが重要になってくるだろう。」と述べた。

50時間に及ぶ研修受けました。もうこりごり。

◆団体戦7位に沈む ボウリング大会

9月22日(日)病院協会主催のボウリング大会に当院から3チーム9名が参戦した。メタボ長戸が個人戦4位に食い込むも、団体戦では最高7位と惨敗。チームの足を引っ張った水谷佳都美、岩川さとみ両氏は、「鍛錬を積み、来年こそは優勝を狙います。」と実現できそうもない抱負を語った。

7位のくせに勝ち誇った笑顔

◆みかルんゆるキャラ頂点目指す

みかルんが「ゆるキャラグランプリ2014」にエントリーしていたことがわかった。「身の程をわきまえない無謀な行為」との批判をよそに、当のみかルんは「セントレアに連れてってほしいような～。」とのんきな談話を発表した。

投票締め切りは10月20日。100位以内がセントレアの本戦に出場できる。

紙面の都合上「こちら診療部長室」はお休みします。

「また来月お会いしましょう」

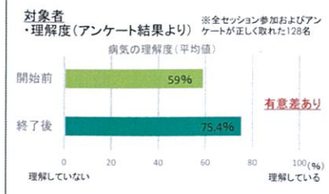
発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
Fax(0584)57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

心理教育成果まとまる！

疾患の理解度が向上

このほど平成25年2月からスタートした「気分障害の心理教育」の経過報告が門脇真司作業療法士より発表された。心理教育とは疾患の理解や、薬物療法、生活の工夫などを、多職種が協同し講義やグループワークを行うプログラム。自責感や孤立感の軽減、自己対処能力の向上などを目的とする。

これまで参加した患者さんは合計181名。理解度は16%向上していた。



門脇氏は「さらに内容を充実させ、再発予防の一翼を担えれば。」と話す。またプロジェクトリーダーの林昌吾作業療法課長は、「心理教育は今後様々な疾患において必要になる。今年度中には統合失調症の心理教育プログラムを立ち上げたい。」と意気込みを語った。

謹厳実直小栗係長

◆勉強会①

8月30日(金)、病棟で起こった事例をふまえ「水中毒について」と題し、緊急の勉強会が開催され、水中毒の症状、リスクなどが解説された。担当した小栗英治係長は「予防の為の行動制限も必要だがスタッフの関わりを厚くする事こそ効果的。」と強調した。

◆勉強会②

8月25日(月)一般職員に向けてデイケアプログラムの紹介があった。今回は「わくわくワーク」。今まで働いたことのない方や、以前に働いていたがブランクのある方を対象に、働く準備をするプログラムだが講師の内藤真衣子PSWは「患者様の就労したい気持ちに応え、目標に向かって一緒に歩んで行けるようにしていきたい。」と語った。

「私の目標は女子力向上です」

食へのこだわり

「米」

みなさんは病院給食のお米が代わったことに気づいただろうか。安心安全、地産地消を目指し、地元産のお米「ハツシモ」へ変更していたことを丸山一代栄養課長が発表した。養南病院のご意見番、岩田毅先生は「地産地消は良いことだね。ご飯がおかずになるくらいおいしいものを目指してほしい。」とエールを送った。

ウメ「ご飯はおかずじゃないんだよ♪」
マス「あぁ～忘れてた～♪」

病院探険隊

「南病棟」

今回は療養病棟の一つ、南病棟へお邪魔したような。小山係長こんにちは。なんでも南病棟には無駄に広い中庭があるような？

「でも作業療法の家庭菜園のメンバーとお花を購入してここをメルヘン畑にする計画なのよ～。」

殺風景でメルヘンになるとは思えないような・・

「ちっちっち！南病棟にはお花の似合う王子様がいるんですのよ。」

あ！いつもボディラインを妙に強調したゲイTシャツを着ているあの方・・

「待ち受けにしていいよ」

「そう！イケメン風ナルシスト大隅龍祐さんですのよ。王子キャラで老若男女問わず患者様のハートもキャッチーしちゃってます。」

王子がいれば中庭もまさにメルヘン♪ぼくもキャッチーされたいような～。

王子「僕をつかまえてごら～ん☆あははははは～♡」

◆家族教室開催

9月21日(日)統合失調症の家族教室が開催された。テーマは「福祉制度とお金の話」。講師を務めた渡辺剛PSWは「障害者が使える福祉制度は沢山ある。また必要な制度はそれぞれ違うため気軽に当院の相談室を訪れて欲しい。」と語った。参加した家族からは「親なきあとを考えると心配。色々な情報が得られてよかった。」との声がきかれた。

◆10月の家族教室

第一部「リワークとは」
講師:平田亮男PSW
第二部懇談会
日時:10月19日(日)
14時～16時
場所:デイケアセンター
対象:気分障害患者様のご家族
＊お申込みは相談室まで

◆駐車場リニューアル

8月27日、外来駐車場の整備工事が完成。これによりデイケアや家族教室へのアクセスが大幅に改善される見込み。「ご意見箱に頂いた投書がきっかけです」と高橋憲治総務部長は整備の理由を説明。最後に『新しいラインと輪どめ野に映える』と、ちょうとうまい歌を詠んだ。

◆畑荒らしの疑い

オレンジハイツは8月13日、サルに畑を荒らされたと発表した。ハイツによるとサルは約20匹の集団で畑に忍び込み、収穫前のすいかやメロンを根こそぎ食い荒らした疑い。被害総額は約2万円にのぼる。サルらはいずれも容疑を否認しているという。同様の事件が毎年発生しており、ハイツでは関連性を調べている。